

業種別 マネジメントシステム導入ポイント

廃棄物処理業 (ISO9001, ISO14001)

1. 業務特性

廃棄物処理業の業務とは「客先から委託された廃棄物を、適切に収集・運搬・処理する」ことである。

2. 導入のポイント

ISO9001 では「いかにしてサービスの質を保つか」が命題であり、ISO14001 では「いかにして環境に与える影響を削減するか」が命題である。よって、廃棄物処理業の場合、ISO9001 と ISO14001 のどちらを導入しようと、「いかにして適切な収集・運搬・処理を行うか」が中心となる。(すなわち、本来業務を確実に行うということ。)

3. 導入効果の具体例

改善ポイント	環境上の効果	品質・業務上の効果
【収集・運搬業務】 ・収集・運搬の方法を改善し、取り残しや散乱の可能性を減らす。	・廃棄物の放置・散乱を防止することにより、悪臭防止や美観保護に役立つ。	・顧客及び住民からのクレームが削減され、企業としての評価が向上する。
【処理業務】 ・処理施設の運転手順を明確化し、作業者の訓練を強化する。	・汚染発生のリスクが削減できる。	・リスク管理強化により、顧客からの信頼性向上が図れる。 (逆に、事故などを起こせば、企業として致命的になる。)